



関町小通信

令和4年5月31日
練馬区立関町小学校
学校だより 6月号

6月10日「時の記念日」 ～ 時間といのちを大切に ～

校長 加園 正子

明日から6月になります。6月10日は、「時の記念日」です。西暦671年に、天智天皇が「水時計」を使って、初めて人々に正確な時刻を告げたことを記念して制定されたそうです。

以前、参加した研修会で、医学博士の日野原重明（ひのはらしげあき）先生（当時、聖路加国際メディカルセンター理事長。5年前に惜しまれながら105才でご逝去されました。）が、興味深いお話をされていたので紹介させていただきます。

日野原先生は、定期的に小学生を集めて「いのちの授業」を開催し、子供たちに「いのちって何だと思う？」と問いかけていたそうです。皆さんは、この問いにどうお答えになりますか？

日野原先生は、「いのちとは私たちがもっている時間です。」と教えられたそうです。それはどのようなことでしょうか？

日野原先生は、次のようにおっしゃっていました。

「人間は限られたいのちをもつ生き物です。人が亡くなるというのは、原因が何であれ、その人に与えられていたはずの時間が無くなってしまうことであり、それが悲しいのです。人のために使った時間と自分のために使った時間はどうなっていますか？人のために時間を使っていますか？」

私は、時間=いのちという考え方に、なるほどと深く共感したことを今でも忘れられません。時間を大切にすることは、いのちを大切にすることに繋がるのだと改めて気づくことができました。

また、「人のために時間を使っていますか？」という言葉も示唆に富んでいます。例えば、大震災があるたびに被災者支援のボランティアの方々が見守る姿を見ると、「人のために自分の時間を使っている」ということが良くわかります。学校での生活に目を向けると、子供たちの当番活動や委員会活動、保護者の方によるPTA活動や安心安全ボランティア活動、地域の方による行事や見守り活動等も、人のために時間を使っていることとなります。このような行為が尊いのだということをお子たちに伝えていきたいと思えます。

「時の記念日」を機会に、日常の時間の使い方を御家庭でも話題にしてみてください。

〈お知らせ〉

- ◆学校公開について：6月11日（土）の学校公開は、各ご家庭保護者1名の参観になります。2・3・4校時を各学級を3分割した保護者の方に、廊下から参観していただきます。詳細は、裏面をご覧ください。
- ◆関小フェスタについて：6月24日（金）に1回目の関小フェスタのペア学年（1・6年、2・5年、3・4年）、2回目、来年1月26日（木）のペア学年（1・4年、2・6年、3・5年）で、上級生が下級生を楽しませるゲーム（玉入れ・どろけいスペシャル・どんジャン危機一髪）を行い、子供同士の交流を深めていきます。
- ◆水泳指導について：今年度の水泳指導は、6月20日（月）から、同学年の2学級で行う予定です。詳細は、学年だよりや後日配布する水泳指導に関するお知らせをご覧ください。

